



図書館だより

No.18

平成26年10月号

【4・7・10・1月発行】

発行：入間市立図書館

本館 04-2964-2415

西武 04-2932-2411

金子 04-2936-1811

藤沢 04-2966-8080

図書館本館の開館時間が変わります！

平成25年4月より、図書館本館の開館時間を午後8時までとする開館時間の延長と共に、午後9時30分までとする閲覧席の解放事業を試行にて実施してきました。この間、利用状況の調査や開館時間延長等に関する市民アンケートを実施し、皆様のご意見、ご要望を広く収集し、その結果を踏まえ開館時間の延長等について検討してきました。

その結果、10月1日から市民の皆様へ、より一層便利にご利用いただくため、図書館本館の開館時間を今までより30分早め、火曜日から金曜日までは午前9時から午後8時まで、土曜日、日曜日、祝日は午前9時から午後5時までとして正式に実施することになりました。また、午後9時30分までの閲覧席の開放事業についても引き続き実施いたします。

詳しくは下記のとおりです。

『本館の開館時間』

- ・火曜日から金曜日まで
午前9時00分から午後8時00分まで
閲覧席の利用は午後9時30分まで

- ・土曜日・日曜日・祝日
午前9時00分から午後5時00分まで

※月曜日（振替休日を除く）、年末年始、館内整理日、特別整理期間は休館

『分館（西武・金子・藤沢）及び配本所（宮寺）の開館時間』（従来どおり）

分館

- ・午前9時30分から午後5時00分まで

※月曜日（振替休日を除く）、年末年始、館内整理日、特別整理期間は休館

配本所

- ・午前9時30分から午後4時00分まで

※日曜日、月曜日、祝日、館内整理日、特別整理期間は休館

本館は、
午前9時00分から
開館します。



新聞記事データベース閲覧サービスを開始します。

10月1日から、図書館本館で読売新聞記事オンラインデータベース「ヨミダス歴史館」の閲覧サービスを開始します。

「ヨミダス歴史館」は、1874年（明治7年）の創刊号から最新号（前日付）までの新聞記事約1,200万件がインターネットから検索できるデータベースです。

新聞記事「明治・大正・昭和」「平成」のほか、1989年からの英字新聞「The Japan News」、人物データ「現代人名録」も検索・閲覧ができます。事件名や人物名、地名など調べたい言葉を打ち込むだけで検索できるほか、ジャンルや時代・期間を指定して検索することもできます。新しい紙面で読み逃した記事を探したり、お気に入りの連載をまとめて読んだりすることができます。

「ヨミダス歴史館」の利用は無料です。（時間制限あり）利用する場合は、利用申込書に必要事項を記入し、カウンターまでお持ちください。また、印刷を希望する方は、資料複写申込書に必要事項を記入し、カウンターまでお持ちください。料金は、1枚につき10円（白黒のみ）です。



本館・分館からのお知らせ

本館

★本を無料で差し上げます★

図書館では利用できなくなった本を、下記のイベント会場にて無料で差し上げます。読みたかった本、古い本など掘り出し物が見つかるかも！各自、持ち帰り用の袋をご用意ください。なお、転売目的の方はお断りいたします。

●入間万燈まつり●

日時 10月25日(土) 13:30~16:00
10月26日(日) 9:30~16:00

●生涯学習フェスティバル●

日時 12月7日(日) 9:45~15:45

各イベント共に

場所 図書館本館入口前テント

問い合わせ 本館

さいとうふみ ★斎藤史講演会★

入間市出身の歌人、石川信雄と親交があり、同時代の歌人である斎藤史について講演会を行います。

日時 11月14日(金) 10:00~12:00

場所 産業文化センターA棟2階 第2集会室A・B

講師 沢口 芙美 氏

(滄短歌会発行人、現代歌人協会会員、NHKカルチャー川越教室講師など)

参加費 無料

申込方法 本館カウンター又は電話にて申込み

10月8日(水) 9:00より受付開始

問い合わせ 本館

「石川信雄講座」開催中!!

入間市出身の歌人、石川信雄をご存じですか？

昭和11年に発行された自身初の短歌集「シネマ」を講師の解説を交え精読する講座で5月より開催しております。全10回中、5回が終了しておりますが、継続して申込みを受け付けております。入間の文芸文化に思いを馳せてみませんか？

詳しくは本館までお問い合わせください。

「チャレンジ!読書ラリー」開催中!!

小学生を対象に「チャレンジ!読書ラリー」を開催しています。

図書館が選んだ本を5冊読み、記録用紙に感想などを書いたら、チャレンジ達成です。記録用紙を図書館にお持ちいただくとステキなプレゼントを差し上げます。本の楽しさを知る良いチャンスです。ぜひ、チャレンジください。詳しくは本館及び各分館までお問い合わせください。※記録用紙及び選定図書リストは図書館にあります。

★子ども映画会★ 藤沢公民館共催

日時 11月8日(土) 10:00~11:00

場所 藤沢公民館

内容 まんが世界昔ばなし12巻「フランダーズの犬」(46分)

定員・入場料 190名・無料(申込み不要)

問い合わせ 藤沢公民館(2962-6475)・藤沢分館

西武分館

駐車場が狭いため、公共交通機関をご利用ください。

★ウィークエンド・シネマ★

なつかしの名画、見逃したあの映画を、近所の大画面でお楽しみください。

時間 14:00~

場所 西武分館 2階 視聴覚室(定員120名)

◆10月4日(土)「私を野球に連れてって」(米)

字幕スーパー/カラー/93分

◇10月18日(土)「河」(米)

字幕スーパー/カラー/99分

◆11月1日(土)「哀愁」(米)

字幕スーパー/白黒/108分

◇11月15日(土)「別離」(米)

字幕スーパー/白黒/70分

◆12月6日(土)「冬のライオン」(英)

字幕スーパー/カラー/135分

◇12月20日(土)「幸せになるための恋のレシピ」(仏)

字幕スーパー/カラー/93分

※都合により変更または、中止になる場合があります。

★おとなのための朗読会★

朗読の会「小函」による、おとなのための文学作品の朗読会で、黙読とは、ひとあじ違う楽しさをお届けします。

日時 10月5日(日) 13:30~

場所 西武分館 2階 視聴覚室

作品 平岩弓枝「心中未遂」ほか

定員・入場料 120名・無料(申込み不要)

問い合わせ 西武分館

★冬の子ども映画会★

親子一緒にお散歩がてら、大画面で映画をお楽しみください。

日時 12月25日(木)

10:30~/14:00~(2回上映)

場所 西武分館 2階 視聴覚室

作品 「忍たま乱太郎」実写版(100分)

定員・入場料 120名・無料(申込み不要)

問い合わせ 西武分館

藤沢分館

★古典朗読会★

~古典にふれてみよう~

サークル「古典の会」による朗読会です。

古典ならではの美しい音の響きと世界観をお楽しみください。

演目 「源氏物語」など ※演目は変更することがあります。

日時 月1回・第2日曜日 14:00~15:00

場所 藤沢分館

定員・入場料 10名程度・無料(申込み不要)

お薦め本やイベントをFM茶笛(FM77.7MHz)で紹介中!
番組名「くらっしい〜」 コーナー「本のある生活」
毎週木曜日 12:40~

子ども向けBookガイド



空を眺めてみよう～お月さまの本



10月8日は日本中で「皆既月食」が見られます。月食は地球が太陽と月の間に入り、地球の影が月にかかることで、月が暗く見えることをいいます。さあ、秋の夜、空をながめてみましょう。お月さまは、毎日いろいろな形で見ることができます。今回は、お月さまの本を集めてみました。



「月・大解剖～知って知らない身近な星～」 藤井 旭／著 偕成社 ラベル《440》

月はなぜ、色々な形に見えるのでしょうか？それは、月が地球の周りを回っていることと関係があります。この本には、月のうら側がどうなっているのか、月がたんじょうしたなぞなど、不思議に思うことがわかりやすく書かれていて、読んでいるうちに月のことにくわしくなれます。

*写真やイラストが豊富で、大人でもなるほどと思える内容で、豆知識も得られます。



「ぼく、お月さまとはなしたよ」 フランク・アッシュ／著・画 山口文生／訳 評論社 ラベル《ひ5》

クマくんは、お月さまにたんじょう日のおくりものをあげようと思い、山のちようじょうまで行ってお月さまに話しかけます。さて、お月さまは答えてくれるでしょうか。

*クマくんのやさしい気持ちが伝わってくるストーリーは、読み聞かせにも最適です。裏表紙までじっくりみていただきたい絵本です。



「たくさんのお月さま」 ジェームズ・サーバー／著 ルイス・スロポドキン／画 なかがわちひろ／訳 徳間書店 ラベル《と9》

びょうきになったレノアひめのため、王さまはひめのねがいをかなえようとしますが、ひめのほしいものは「お月さま」。今まで何でも手に入れることが出来た王さまですが、「お月さま」としては出来ないのでしょうか。

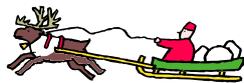
*柔軟な考え方でものごとを解決するストーリーは、大人でも面白く読むことができます。



「おつきさまのやくそく」 いたうひろし／著 講談社 ラベル《いたう》

ぼくがひとりですばんをしている夜、おつきさまが遊びにきてくれました。トランプをしたり、カレーを作ったり、かくれんぼをしたりして、とっても楽しかったけれど、おつきさまが来てくれるのはたった1回だけ。そこで、ぼくはおつきさまとやくそくをしました。それは……。

*お月さまと約束をすることで、お父さんと息子が年月を超えてつながるといふ、心温まる物語です。



各館でハンドベル演奏・パネルシアターなど楽しい出し物をいっぱい行います。



『冬のおたのしみ会』に来てね！



サンタさんに会えるかも？



★西武分館★

日時 11月29日(土)
14:00～15:15
場所 西武分館 2階 会議室
内容 図書館職員によるハンドベル演奏・パネルシアター「したきりすずめ」・ミニ工作 ほか
定員・入場料 90名・無料(申込み不要)
協力 読み聞かせボランティアグループ「かざぐるま」

★金子分館★

日時 12月6日(土)
14:00～15:00
場所 金子公民館 2階 会議室
内容 大型絵本「ぐりとぐらのおきゃくさま」・ブラックパネルシアター「ハンゼルとグレーテル」・みんなで歌おう！「根通り小唄」ほか
定員・入場料 60名・無料(申込み不要)
協力 読み聞かせボランティアグループ「茶の花」

★藤沢分館★

日時 12月13日(土)
14:00～15:00
場所 藤沢公民館 2階 洋室C・D
内容 ブラックパネルシアター「星のクリスマス」・楽器シアター「ボンタのボンボココンテスト」・エプロンシアター・大型絵本 ほか
定員・入場料 80名・無料(申込み不要)
協力 読み聞かせボランティアグループ「トトロ」

★本館★

日時 12月13日(土)
14:00～15:00
場所 本館 2階 研修室A・B
内容 図書館職員によるハンドベル演奏・ペープサート「ねずみのすもう」・パネルシアター・手遊び「アンパンマンのおてかけ」ほか
定員・入場料 80名・無料(申込み不要)
協力 読み聞かせボランティアグループ「どんぐり」

大人のためのBookがイト

～所蔵55万冊の中から、あなたに合った良書を見つけ出そう！～



「破門」 黒川 博行／著 KADOKAWA ラベル《クロカ》

建設コンサルタントの二宮とヤクザの桑原は、ある日映画製作の話を持ちかけられます。ところが、出資したお金をプロデューサーに持ち逃げされてしまいます。失踪したその詐欺師を追いかけているうち、邪魔をしたゴロツキを桑原が病院送りにしたのですが、実はその相手は本家筋の構成員だったのです。組同士の抗争に発展してしまうのか否か。建設コンサルタントの二宮は堅気人間なのですが、桑原によってその道の世界に巻き込まれてしまう格好です。この二宮と桑原コンビの会話のやりとりがとても面白いです。※7月31日FM茶笛で紹介。



「辞書になった男 ケンボー先生と山田先生」 佐々木 健一／著 文藝春秋 ラベル《813.1サ》

三省堂の国民的ベストセラー「三省堂国語辞典」と「新明解国語辞典」。それぞれの編纂者だった見坊豪紀と山田忠雄という、辞書に人生を捧げた二人を描いたノンフィクション。彼らは、友人であり、一冊の辞書（「明解国語辞典」）を作ってきましたが、ある時点で決別します。それは一体なぜなのか……。辞書界最大の謎が、今、解き明かされます！

辞書に対するあなたの常識を覆す痛快な一冊です。

こちらも一緒に！

- ・「辞書を編む」 飯間浩明／著 光文社新書 ラベル《813.1イ》
「三省堂国語辞典」編纂者が辞書作りの実際を描いた一冊。
- ・「舟を編む」 三浦しをん／著 光文社 ラベル《ミウラ》
映画化もされた、辞書作りに情熱をかける主人公たちの愛と苦勞の物語。言葉の海に魅せられます。



「石井桃子のことはば」 中川 李枝子（他）／著 新潮社 ラベル《J 910.268イ》

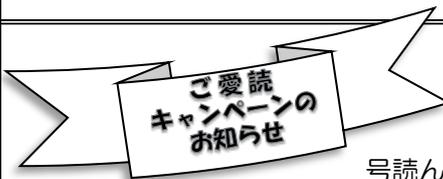
うさこちゃんやプーさん、ピーターラビットの翻訳者としておなじみの石井桃子さん。幼いころに、彼女の絵本を読んだ方も多いのではないのでしょうか。この本は、日本における子どもの本の礎を築いた石井桃子さんが遺したさまざまな「ことはば」を集めた一冊です。例えば、『おとなになってから 老人になってから あなたを支えてくれるのは子ども時代の「あなた」です』ということば。101年の人生の体験と思考に根ざしたこのことはばは、子どもだけではなく、大人の私たちをも勇気づけてくれます。

写真付きの全著作リストも掲載されていて、眺めているだけでもわくわくするような一冊です。また、「ことはば」だけではなく、自立したひとりの女性の物語としても楽しめます。

「ザ・マン盆栽」 パラダイス 山元／著 芸文社 ラベル《627.8パ》

マン盆栽とは、盆栽と、鉄道模型などで使われるフィギュア（人形）を組み合わせて、そこに物語性を見出したりするユルイ愉しみです。従来の盆栽の流儀にとらわれず、自由な発想で作品を作り上げています。しかし従来の技法を否定している訳ではありません。たとえば、「紅葉岳登山解禁」という作品では、「岩つき」という手法で岩に根をはわせた楓をごつごつの岩山に見立てて、人形たちが登山している情景を描き出しています。かと思えば、コケだけの盆栽を作り、そこをサッカー場や牧場に見立てている作品もあります。

最近、新しく趣味を持つとしても、高度化細分化が進み初期投資がかなり必要なものが増えてきて、二の足を踏まれる方もいるかと思えます。そんな方に、気軽にスタートできるエコな遊びとしてお薦めしたいですね。※8月21日FM茶笛で紹介。



～いつもご愛読いただきありがとうございます～



『図書館だより』は、年4回（7月→10月→1月→4月）発行しております。毎月読んでくださった皆様に粗品を進呈しております。（品物は雑誌等の付録です。）

応募券

H26.10

貼付

ご希望の方は『図書館だより』各号の最終ページにある応募券を切り取り、7月号の台紙に貼り、図書館カウンター（本館・分館）へお持ちください。応募多数の場合には、抽選とさせていただきます。当選された方には別途通知させていただきます。※ お一人様1枚限りのご応募とさせていただきます。※ また、小学生未満のお子様名義によるご応募も受け付け出来ません。※ お客様の個人情報はこのキャンペーンのみに利用し、他の目的には一切利用しません。